

令和4年度 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業
 (Ⅱ 外国人の子供の就学促進事業)
 事業内容報告書の概要

都道府県・市区町村・協議会名【 川崎市 】				
令和4年度に実施した取組の内容及び成果と課題				
1. 事業の実施体制				
<pre> graph LR A["川崎市教育委員会事務局 総務部学事課 ・課長-係長-担当"] <--> B["外国人就学状況訪問 調査業務 委託契約"] B <--> C["契約業者 (一般競争入札)"] </pre>				
2. 具体の取組内容 ※取り組んだ実施事項①～⑥について、それぞれ記入すること				
⑤外国人の子供の就学状況や進学状況に関する調査				
昨年度の訪問調査で会えなかったもののうち、居住の形跡があるものと、今年度のアンケート調査において回答を得られなかった学齢児童・生徒のいる外国人世帯について、訪問により就学状況の確認を行った。				
3. 成果と課題 ※取り組んだ実施事項①～⑥について、それぞれ記入すること				
⑤外国人の子供の就学状況や進学状況に関する調査				
成果:就学状況が不明だった学齢児童・生徒69人のうち、13人の回答が得られた。 課題:複数回の訪問によっても会えなかったケースの就学状況の把握が課題。				
	3～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳以上 (過年齢)
本事業で対応した子供の数	人	47人	22人	人
4. その他(今後の取組等)				
外国人の就学状況の把握のため、今回の訪問調査の結果を踏まえ、引き続きアンケート調査及び訪問調査を実施。				

※ 枠は適宜広げること。(複数ページになっても差し支えない。) 成果物等があれば別途提出すること。
 ※ 事業内容報告書の概要は、担当者・連絡先欄を除き文部科学省ホームページで公開する。